



SANUMA

# 週報

VOL  
XVI

佐 沼 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ

## LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

例会場	七十七銀行佐沼支店ホール	TEL(2)-2577
例会日	毎週木曜日	12.30~13.30
事務所	振興相互銀行佐沼支店	TEL(2)-2547

会長	千葉重雄
幹事	大河内清
週報	白石謙造 村上武彦 小林忠秋 阿部正美 秀 義弥

### 第74<sup>8</sup>回例会

1979. 8. 16 No. 7

- ◎ 本日の出席率 36名中27名 75%  
欠席者 小川会員、鈴木会員、壹岐会員、及川(浩)会員、及川(健)会員、氏家(良)会員、佐々木(源)会員、太田会員、若見会員
- ◎ ゲスト 宮城県北部分区代理 鎌田常郎氏
- ◎ ビジター 高橋光雄君(涌谷) 斉藤芳夫(築館)
- ◎ ニコニコボックス
  - 千葉重雄会員  
ガバナー訪問も皆様の御協力によりまして好評裡に終了いたしました。
  - 大河内清会員  
ガバナー訪問について幹事として無事終了いたしました。また先日の近火の際早速御見舞下さいましてありがとうございました。
  - 鎌田常郎分区代理  
分区代理として本年度よろしく願っています。
  - 氏家康秀会員  
8月10日新築中の自宅上棟式を無事終了いたしました。
- ◎ 会長要件  
本日はお盆の16日で皆様方には墓参りや何かと御忙しいところ御出席下さいましてありがとうございました。分区代理の鎌田先生には当クラブの都合で日程を変更して頂き、本日おいで頂いたわけでございます。大変暑いところ誠にありがとうございました。ガバナー公式訪問が無事終り皆様の御協力によりまして非常に好評裡に終了致しました事を深く感謝いたします。ガバナー先生には多忙な日程にもかかわらず大変和やかな雰囲気の中にもロータリーの神髄の御教示を受けることが出来、会員各位の熱意の賜と思います。  
意義ある業績賞につきまして内容については、すでにおわかりと存じますが、新入会員の方もおられるので御話いたしたいと思えます。迫町の伊豆沼は白鳥の飛来地として広く知られており天然記念物に指定され我が佐沼ロータリー

クラブはクラブ創立以来白鳥のエサの収集、施設の奉仕を続け、昨年はコンクリートで餌付場の施設を造りその善意は地域民と協力し一体となってコミュニティーと自然保護の業績となったのであります。石巻で行なわれた年次大会の席上で意義ある業績賞を賜りました事は誠に感激の至りでした。先週ガバナー公式訪問のとき伊豆沼へ御案内いたし施設や新しく造った栈橋などを見ていただきました。

先月更に及川浩会員の特段の御協力を預きまして立派な栈橋を完成する事が出来ました。工事費は実費で32万位かかりましたので8月2日の理事会において支払方法を審議し更に秀社会奉仕委員長、門協会計、大河内幹事、会長の私とが相談した結果、次のように決定いたしましたのでよろしく御協力下さいますようお願い致します。

スマイルボックスより 10万円  
社会奉仕委員会より 10万円  
会員1人当り負担金 3千円

以上のように決定いたしましたので出来るだけ早く会計に納入して下さいますようお願いいたします。及川浩会員さんに厚く御礼申し上げます。

- ◎ 本日のスピーチ 宮城県北部分区代理(鎌田常郎氏)  
私は終戦当時、2年程フィリピンにいましたが終戦になってからアメリカに住み、昭和22年に郷里の涌谷に帰って来ましたが、外科医を営業していた父が亡くなり、そのあとを次いだわけではありますが、ロータリーはローテーションでやるものであるから涌谷で分区代理をやってくれとガバナーから言われ、私が涌谷クラブの初代会長を努めた関係上引き受けたわけではありますが、大変な役を受けてしまったと思いました。引き受けたからには勉強して無事つとめたいと思っておりますのでよろしく願っています。

さて、ガバナー月信の中にICJFインターシティーゼネラルフォーラムと云うのがございますが、今年は10月28日の予定でしたが、ホストクラブ鳴子の都合で11月25日に鳴子で行なうことに決定いたしました。昨年は四

つの部門で行なわれましたが、今年はガバナーの希望により六つの部門で行なうことになりました。クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年及び新入会員の部門、以上の部門で行なわれることに決定いたしました。ガバナーの方針によりとくに重点的にクラブ奉仕においては例会の充実、社会奉仕は環境問題を取り上げてもらい、青少年部門についてはインターアクト、ローターアクト、の問題を取り上げてもらうようガバナーから要望がありました。その他、ロータリー創立75周年に関係のあるものを推進して行きたいとのことでした。

モデュレーターは昨年やらなかったクラブから出てもらうことに決定しました。その他、くわしい事については鳴子クラブと打ち合わせをして連絡いたしますので、その節は多数の参加をお願い致します。地区大会は55年4月の18日と19日に仙台で行なうことになりました。又、来年の国際大会は75周年でありますのでシカゴで行なうことになっていますが少なくとも各クラブから1名以上参加するようにとのことでした。どのクラブか分かりませんが、シカゴからホームシティーの招待状が来ますが、ホームクラブから参加出来ないからといって断わらないでガバナーに連絡すれば、招待状の来ないクラブから参加するよう要請しますので、絶対にことわらないでもらいたいと思います。

日本では5周年とか10周年がおこなわれますが、アメリカでは25周年とか50周年と云ったやり方をしていますので今回は、75周年で次は100周年まででございますので高令者の方はチャンスだろうと思いますので連絡いたしておきます。今度の組み合わせ地区はフィリピンの385地区であります。フィリピンは北部、中部、南部、の3つに分けられますが丁度中部の地区に当たります。日本では「フィリピン」と云っていますが、島が大変多いので正しくは「フィリピンズ」といい、民族も約40位の人種が住んでおり、一家族当りの小供も平均8人位で、しかも国の80%が下等階級で上流階級はわずか2%しかありません。何かのお礼に時計をプレゼントすれば喜んで受け取るが、翌日は売って食物に変えてしまう。せっかくお礼にプレゼントしたのにどうしたんだと聞くと、あなたの好意は充分受けているんだからいゝじゃないか、と非常にあっさりしたもので、そういう考え方が日本人と違います。

衣類等は大変喜んでくれますので時計のような高価なものでもなく使用しなくなったシャツ等は喜んでくれるようですので丁度252地区との組み合わせ地区でもありますのでぜひ送っていたぎたいと思います。時間も余りないようですので機会がありましたならば、またお話をしたいと思います。どうも御静聴ありがとうございました。

◎ 会報委員会（白石委員長）

本日お渡しする予定の週報は丁度お盆休みに当たりましたので次回の例会にお渡し致します。

◎ 社会奉仕委員会（秀委員長）

さきほど会長さんからもお話がありました。伊豆沼の棧橋工事の予算についてお話いたしますが、社会奉仕委員会の本年度予算額は12万円でございますが検討した結果大きな事業でもありますので10万円を委員会から出すことになり、ニコニコボックスから10万円を出し、尚会員皆様から、一会員当り3千円の負担をしていたべく事にな

りましたが、御協力誠にありがとうございました。

◎ ロータリー情報委員会（齊藤委員長）

例会出席60%について、ロータリークラブ細則の60頁に例会出席について書いてありますが、分区代理先生のご意見をお聞かせいただければ幸いです。

◎ 鎌田分区代理

例会出席100%はだれでも知りつくしている事ですがあくまでも原則論であり、あくまでも100%にこだわる、今までと違った問題も出てくるのではなかろうかと思えます。分区代理の会議におきましても100%を建て前とするが、各クラブの良織にゆだねて良いのではないかと思えます。

◎ ロータリー情報委員会（齊藤委員長）

小山会員と先日お会いして来ましたが、もう少し日数がかゝる様に見受けられました。小山会員からも皆様よろしくとのことでした。